



サクソフォン

大石 将紀

おおいし まさのり

千葉県出身 神奈川県在住

【所属マネジメント】

株式会社東京コンサーツ

住所：〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18

TEL：03-3200-9755 FAX：03-3200-9882

担当：浅野 剛 E-mail：asano@tokyo-concerts.co.jp

■ やってみたいアクティビティとコンサート

皆さんにとって今までと少し違った、新しい音楽体験となるような「体験的音楽アクティビティ、コンサート」を目指します。「体験的音楽」とは音楽を響きやイメージなど、いつもと違う感覚で聴いてみたり、映像などとの視覚的なものと合わせて聴いたり、また自らが実際に音を出して遊んでみたりと、耳で「聴く」だけではなく全身を使って体感する音楽のことです。

アクティビティでは皆さんがご存知なクラシック音楽のコンサートはもちろん、難しいと思われがちな現代音楽の入門、子供から大人まで誰にでも出来る指揮付きの即興演奏のワークショップまで、創造する側としての音楽も提案します。コンサートではクラシック音楽を始め、電子音楽を用いた作品、映像を使った作品、地元の伝統芸能、アーティストとのコラボレーション、地元の方々の声を使った作品の創作など、「自分自身とその土地の出会いの中で生まれたもの」にこだわったコンサートを目指します。

■ 自己PR

バロック音楽から現代音楽まで全てに対応できるサクソフォンは、いろいろな音、響き、可能性を持った楽器です。そんな楽器を演奏するにふさわしい様に、私自身も様々な音楽に触れ、自分らしく、自分にしかできない表現を探しています。おんかつではさらに皆さんとの出会いが加わり、そこから触発された新しい可能性に挑戦します。

PROFILE

東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。2001年に渡仏しパリ国立高等音楽院に入学。サクソフォン科、室内楽科を、即興演奏科を全て最優秀の成績で卒業。その後同年同音楽院大学院過程室内楽科に進み2007年に修了。2002年から2004年まで文化庁派遣芸術家海外研修員として研鑽を積む。仏国内のコンクールで入賞や演奏活動を経て2008年に日本に帰国。同年3月東京オペラシティ文化財団主催のリサイタルシリーズ「B→C100」に出演、高い評価を得た。これまでにウンドル国際音楽祭(イギリス)、ダヴォス国際音楽祭(スイス)、故ピナ・パウシュプロデュース、ダンスフェスティバル NRW 国際ダンスフェスティバル 2008(ドイツ)、サントリーサマーフェスティバル、武生国際音楽祭、東京オペラシティ文化財団コンポーザム、みなとみらいホール「JUST COMPOSED」などに出演。その他自主企画のリサイタル、テレビ、

ラジオ出演、TVCMの録音、一般財団法人地域創造の支援アーティストとしてアウトリーチを展開するなど幅広く活動中。2015年「NO MAN'S LAND Masanori Oishi plays JacobTV」をジパングレーベルより、2018年「SMOKE JAPANESE SOLO SAXOPHONE WORKS」をオドラデックレコードより日本、アメリカ、ヨーロッパにてリリース。2014年所属する現代音楽グループ「東京現音計画」で第13回サントリー芸術財団佐治敬三賞受賞。また現在、大阪音楽大学特任准教授、東京藝術大学、洗足学園音楽大学非常勤講師、エリザベト音楽大学客員教授として更新の指導にも当たる他、フランス、スペイン、台湾などに招かれマスタークラスを行っている。

www.m-oishi.com